



希望のケルン

令和2年8月7日発行
藤沢町住民自治協議会
〒029-3405
一関市藤沢町藤沢字仁郷 12-5
電話:63-5515 Fax:63-5517
Mail: fuji@dontokoi-f.com
ホームページ URL: <https://dontokoi-f.com/>
皆様の情報をお待ちしております。

令和2年度藤沢町協働のまちづくり会議を開催

令和2年度協働のまちづくり会議は、7月22日（水）午後2時から、藤沢文化センター縄文ホールを会場に開催しました。

最初に藤沢町住民自治協議会の千田会長が、「まちづくり推進への市への提言」を朗読し、佐川藤沢支所長に手渡しました。

千田会長は挨拶の中で、「新型コロナウイルス感染防止等の厳しい環境の中、これ乗り越え、新たな藤沢の地域づくりに皆で邁進していきたい」と述べました。

その後藤沢支所の職員体制や、各課の今年度の事業や取り組みなどの説明後、行政と参加者との意見交換がなされました。



協働のまちづくり推進の提言

「提言書」を手渡す千田会長

第2次藤沢地域づくり計画を基軸とし、地域課題の解決さらに地域振興のためには、住民と行政が役割を持ち、一体となって協働のまちづくり推進の取り組みを図って行かなければならない。

1、協働のまちづくりの推進

◎現 状 少子高齢化により過疎化がさらに進み、生活様式の変化や価値観の多様化による生活環境の「都市化」が進み、地域力が低下している。また若者たちの町外流出により人口減少も加速しており、自治会活動の維持が困難になってきている。

◎課 題 継続可能な自治会、地域の魅力の創造

◎事 業 ①自治会の統合や再編を検討
②地域の魅力を発信

2、地域の支え合い

◎現 状 高齢者世帯やひとり暮らし世帯が増加しており、安心安全な生活の確保が困難になってきている。買い物難民や病院への通院など高齢者の交通手段の確保が重要となっている。ひいては、高齢者の社会活動への参加や生きがいづくりをどのように構築していくのが課題となっている。

また、少子化の中にあって子どもたちをどのように支えていくか、次世代を担う環境作りも重要な課題となっている。

◎課 題 人口減少の深刻化、地域活力の疲弊

◎事 業 ①高齢者を支える体制づくり
②子どもや若者などへの次世代を担う環境づくり

3、道路改修整備

◎現 状 藤沢地域では、移動手段は自動車によるものが主になっており、国、県、市道の整備は重要な課題となっている。生活環境の広域化に伴い通勤・通学等の生活路線の改修整備への要望は年々増大している。

また、宮城県境に位置する藤沢にとって、県際交流も盛んになっており、道路の改修整備は喫緊の課題となっている。

◎課 題 基幹道路の整備促進と、生活路線道路、橋梁の老朽化による交通難所の解消

◎事 業 ①国道456号藤沢地域内の拡幅、バイパス構想の具現化、七曲峠交通難所の解消
②国道284号（西小田地内）から藤沢方面への道路拡幅
③県道藤沢大籠線の補修工事推進（東日本大震災復興工事車両により損傷）
④市道等の現地調査（現状の把握と補修・改修計画の策定）

第81回生活物資リサイクル集団回収が終わる

令和2年度第81回生活物資リサイクル集団回収事業は、7月12日（日）の八沢地区で終了しました。

回収された資源の量は下表のとおりとなりました。皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます、今後ともよろしくお願ひします。なお、このリサイクル収益金は、年度末に各自治会へ配分します。

| 地区名 | 回収日 | アルミ・スチール類 (単位 kg) | 古紙・ダンボール類 (単位 kg) | ビン類 (単位 本) |
|----------|-------|----------------------|----------------------|---------------|
| 保呂羽・大籠地区 | 6月21日 | 911 | 16,375 | 799 |
| 藤沢地区 | 6月28日 | 1,162 | 26,070 | 1,238 |
| 黄海地区 | 7月5日 | 360 | 8,405 | 652 |
| 八沢地区 | 7月12日 | 880 | 7,550 | 515 |
| 合計 | | 3,313 | 58,400 | 3,204 |

金越沢ダム(保呂羽)の「ダムカード」

藤沢町住民自治協議会の若者グループ「FEST」では、藤沢町内に
ある3つのダムのうち、これまで「ダムカード」が発行されていない
金越沢ダム（保呂羽湖）に着目し、今年度このダムカードを作成し配
布する事を計画。カードは7月に完成し、藤沢市民センターと藤沢土
地改良区に置いています。

また、藤沢町の特産品を使った「ダムカレー」を企画し、この企画
に賛同する飲食店を募集しました。

現在、応募された飲食店が開発し、新しい藤沢の地産地消の特産品
として販売を開始しました。今後は、広報やHPで紹介します。



出来上がった「金越沢ダム」のカード

一関市花いっぱいコンクール藤沢地域審査終わる

令和2年度一関市花いっぱいコンクール（主催：一関市民憲章推進協議会）藤沢地域審査は、8月5日（水）
に行われました。

審査は、各地区協議会から推薦された「一般花壇の部」「フラワーロードの部」の中から、配色・環境美観・
管理・取り組みの4つの審査項目で審査しました。今年は不安定な天候でしたが、日頃の花壇管理の成果が感
じられました。審査結果は下表のとおりとなりました。

☆一般花壇の部

（敬称略）

| 部門 | 最優秀賞 | 優秀賞 | 奨励賞 |
|---------|--------|---------|--|
| 地域の部 | 第3区自治会 | 第19区自治会 | 小日形自治会 第31区自治会 |
| 個人の部 | 佐藤 トキ子 | - | - |
| 学校・企業の部 | - | - | 鬼田・河吉地区環 境保全管理委員会 農地・水徳田地区 活動組織 |



藤沢地域審査の様子

☆フラワーロードの部

| 部門 | 最優秀賞 | 優秀賞 | 奨励賞 |
|------|-------|--------|-------|
| 地域の部 | 千松自治会 | 第8区自治会 | 中山自治会 |

